

2020-21 年度 第 2650 地区 運営方針(2020.7.1)

「ロータリーは機会の扉を開く」 Rotary Opens Opportunities

RI 会長エレクト ホルガー・クナーク氏は 2020 年 1 月 19 日、サンディエゴの国際協議会の冒頭、2020-21 年度の RI のテーマについてこのように宣言しました。これは、「ロータリーに参加すれば世界中の友人たちとともに、より豊かで意義ある人生への機会の扉を開いてくれる。」ということや、「私たちロータリーのあらゆる(奉仕)活動が、どこかで、誰かのために機会の扉を開く。」という二つの意味にとどまらず、我々にとっていろいろな前向きな捉え方ができる素晴らしいテーマだと思います。

しかし、この度の未曾有の感染症災害のもと、ウイルスとの闘いを乗り切るために、以下に、地区運営方針、地区目標を若干見直した上で再掲させていただきます。

【2650 地区 2020-21 年度地区運営方針、目標】

【地区スローガン】

「ロータリーの原点に戻る」 誠意をもって語り合い、勇気をもって共に未来へ

次年度の地区運営方針は、基本方針の見直しでも述べた通り、自分が生き延び、ご家族会社、従業員を守り抜くことが最優先事項となります。その上で、以下の運営方針の見直しを行いました。ただし、既に計画しておられるものを中止したり、変更したりしていただくことのないように配慮した見直しとなっています。どうか、各クラブで web 会議を開くなどしてご検討いただければ幸いです。

- 1、 クラブは年度内にできる限り会員の意見を集め、記録してください。質問は会長、幹事と担当委員で話し合っ決めてください。質問について、少なくとも 1 つは、「若者が魅力を感じるロータリークラブとはどのようなクラブか。」または、「新型コロナウイルスとの闘い、クラブとしてできること。」を入れてください。
- 2、 クラブは年度内に、少なくとも 1 回の戦略会議を開き、次のことを会員に問いかけていただきます。「私たちのクラブは 5 年後にどのようなクラブになっているべきか、また、それを達成するためにどのようなステップを踏むべきか。」
- 3、 革新的なクラブモデル(クラブの改革または新クラブ)を皆で考え、その中で、最も実現可能性のあるものを年度内に少なくとも 1 つ、地区に提案してください。

- 4、 新会員を、会員数を増やす人員であるかのような考えを持たないでください。新会員を注意して選んでください。新会員にとってクラブがぴったり合うこと、そして新会員の期待に応えるクラブであることを確認してください。新会員の面倒をよく見てください。奉仕活動への積極的な参加を促してください。
- 5、 クラブは年度内にできる限り新入会員に対して、クラブが大切にしている例会の意義(歴史的意義を含む。例えば点鐘、奉仕の理想の歌の内容など)を説明し、話し合ってください。
- 6、 クラブは年度内にできる限り新入会員に対して、「四つのテスト」
「I Serve (アイサーブ)」「職業奉仕」について説明し、感想を聞いてください。
- 7、 クラブは年度内にできる限り災害支援に関連した活動を行ってください。心に寄り添い、勇気を取り戻すような活動をしてください。クラブが存する地域での活動、複数のクラブや他団体との協働も推奨します。
- 8、 クラブはできる限り新型コロナウイルス対策またはポリオウイルス根絶に関連した奉仕事業を実行してください。そこでは、感染症対策を広めるような活動を推奨します。ただし、イベント開催は感染予防に十分配慮してください。
- 9、 今年度のロータリー財団などへの支援目標額達成に関してはロータリアンの個人的実情に合わせる必要があると考えます。しかし、3年後のためのDDF、若者の夢である財団奨学生、米山奨学生、ロータリー希望の風奨学生は何とか守り抜かなければとも考えます。
 - ・ロータリー財団への支援の目安

年次基金寄付	会員 1 人当たり 180 ドル
ポリオプラス	会員 1 人当たり 30 ドル
 - ・米山奨学金への支援 会員 1 人当たり 24,000 円
 - ・ロータリー希望の風奨学金への支援 会員 1 人当たり 5,000 円